

タイヤ外周研磨装置

けんま君Pro

けんま君Proの特徴

- ① タイヤの偏摩耗修正や、グリップの回復に威力を発揮します。
- ② シンプルな構造と機能で、操作が簡単です。
- ③ 省エネ・省スペース設計で、らくらく作業を可能にしました。

特許出願中

- 〈国内出願番号〉 特願/2006-020245
- 〈国際出願番号〉 PCT/JP2007/000035



AIS ASAHIKAWA INTELLIGENT SERVICE INC.

<http://ais1.jp>

簡単操作の「けんま君Pro」作業手順

1 タイヤの装着



- タイヤを回転軸に取り付け、クイックロックで固定します。
- タイヤに傷がないか、金属片やガラスなどの異物が刺さっていないか常に確認してください。
- 適切な空気圧かどうか確認してください。

偏摩耗したタイヤ



偏摩耗修正後のタイヤ



5 研磨終了



- 研磨後のゴム粉は下部トレーで排出します。



2 コントロールパネルでセッティング



- タイヤ、研磨ベルト速度を設定します。
- 研磨ベルトの圧着力をセットします。(一度セットすると保持されます)

4 確認と調整研磨



- タイヤの中央部分やショルダー部分も確認しながら研磨を繰り返します。

- タイヤの表面状態を目視し、手で操作レバーを移動しながら研磨を行います。

タイヤの偏摩耗は、一般にタイヤ自体でなく他の要因から生じます。トレッドの偏摩耗の状態には、その原因に結びつく特徴があります。

- ◆片減り摩耗
主な原因はキャンパー角の不正など



- ◆両肩部摩耗
主な原因は空気圧不足走行又は過積載走行など



- ◆中心部摩耗
主な原因は空気圧過大走行など

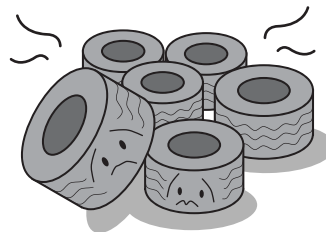


3 研磨スタート



- 操作レバーを所定の位置に保持し、起動スイッチONでタイヤと研磨ベルトが回転し、自動で圧着します。

「けんま君Pro」は省エネと環境問題をバックアップ



溝がまだ残っているのに廃棄された大量のタイヤが社会問題となっています。僅かな研磨で、タイヤを最後まで使いきることでできる「けんま君Pro」は省エネルギーと環境問題に対する力強い味方です。

タイヤ外周研磨装置 けんま君Pro仕様

形式	NS-9	タイヤ回転モーター	0.1kw 可変速
研磨可能タイヤ直径	φ500～φ850mm	研磨ベルト圧着	エア
研磨可能タイヤ幅	300mm	電源容量	2.3kVA
研磨ベルトモーター	1.5kw可変速	エア容量	2リットル/min以下
重量	約250kg	電圧	3相200V
寸法	1250W×950D×1000H(mm)		
ガソリンスタンド向けは「安全増し防爆仕様」のものをご注文ください			

製造元

AIS ASAHIKAWA INTELLIGENT SERVICE INC.

078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 リサーチセンター

有限会社 **イー・アイ・エス**

TEL:0166-60-5677

ホームページ

FAX:0166-60-5688

<http://ais1.jp>

販売店